

デザイン学科准教授 萩原 周

## 1. 研究活動

携帯電話基地局・中継局景観への視点	2010. 6. 10 ～ 6. 15	名古屋芸術大学 教員展	豊田市の景観アドバイザーとして助言などにあたる傍らで、これに関連した調査研究の視点を A3 パネル 10 点と静止画スライドショー「基地局百態」で展示。
都市の公共性と広告物	2010. 11. 18	豊田市役所 都市整備部 都市計画課主催 豊田 市屋外広告物講習会	講習会における講義に向けた屋外広告物調査結果のとりまとめと表示方法指針解説書の作成 (A4,8p)、及び発表用画像資料を制作し講義資料とした。

## 2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 ■有 □無

授業科目 デザイン実技Ⅱ-4		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
意味の可視化 (図像化) の手続についての課題を課するにあたり、導入として身近な事例をあげて解説を行った。	防災関連記号、標準案内用図記号の事例を収集・整理し、プロジェクション資料とした。	
授業科目 デザイン基礎演習 A		
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
自らの使用する日用品を取り上げた観察系課題 (Personal goods) の実施にあたり、デザインを含めた物を存在させるさまざまな視点を (相) ととらえた従来の PPT 資料に新たな情報を加えて刷新した。	プロダクトの図像、各観点 (相) を構成する要員の構造図等を交えた 31 項からなる PPT 資料	
授業科目 デザイン演習Ⅱ-2		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
前期の演習Ⅱ-1 と内容を連続させた授業において、後期の自由度の高い発展的課題研究制作に向け夏期休業中にその企画概要をとりまとめるためのフォーマットを作成した。	A4 用紙に本来企画書に必要な内容を具体的な質問の項目としてあげた記入式のワークシートを作成した。	

## 3. 学会等および社会における主な活動

景観アドバイザー 豊田市役所 都市整備部 都市計画課	2005 ～ 2012. 3	嘱託の景観アドバイザーとして豊田市内の建築物、工作物、広告などの新設に関して景観的な配慮の方法などについての助言。
講師 豊田市役所 都市整備部 都市計画課 豊田市屋外広告物講習会	2011. 11. 17	豊田市にて営業活動を行う広告関連業者を対象に、広告物の表示の方法に関する科目として、『都市の公共性と広告物』のテーマで事前調査研究とともに講義を実施。

模擬授業講師 静岡県立焼津中央高等学校 「デザインを志す人たちへ」	2011. 12. 13	高校生に向けて、デザインを志す人たちへと題し、カッターナイフをデザインの視点で読み解く内容で〈デザイン理論〉の講義を実施。
日本デザイン学会	1986 ～	研究会参加等
基礎デザイン学会	1998 ～	研究会参加等
公共の色彩を考える会	2002 ～	研究会参加等
野外活動研究会	2002 ～	研究会参加等
北名古屋鉄道周辺まちづくり構想策定委員会（準備会）	2011. 12 ～	H24年度から発足予定の委員会設置にあたっての事前準備、および現地調査随行（H24年度からは本委員会議長）